

子どものやる気を引き出すために

私たち大人も、「ダメ！」のお約束ばかりだと、窮屈ですよ。初めてすることなどだと、「だめ！」と言われるだけでは、“してはダメなこと”はわかっても、“何をしたらよいのか”がわからず困ってしまいます。

子どもたちにやめてほしいこと、子どもの困ったなと思う行動がある場合には、“代わりに何をしてほしいのか”を考えてみるようにしましょう。

「ダメ！」と叱るだけではなく、「こんな時はこうしてね」と、大人がしてほしい行動を具体的に伝えたり、大人がモデルを示していくとうまくいきやすいかもしれません。もちろん、少しでも出来たらほめることで、子どものやる気を引き出すことができ、してほしい行動を定着させることができます。

また、「ダメ！」という言葉に大きく反応して、パニックを起こしてしまいやすいお子さんの場合には、「ダメ」という言葉は使わずに、“してほしいこと”だけを伝える方が、困った行動を減らすことができる場合もあります。

